

2025 年度 ルール変更について（一部抜粋）

大田区バスケットボール連盟 審判部

2025 年度のルール変更点の一部を以下のとおりご案内いたします。
一部抜粋となりますので詳細は JBA 公式ページをご参照ください。
右記の QR コードよりルールのページにアクセスが可能です。



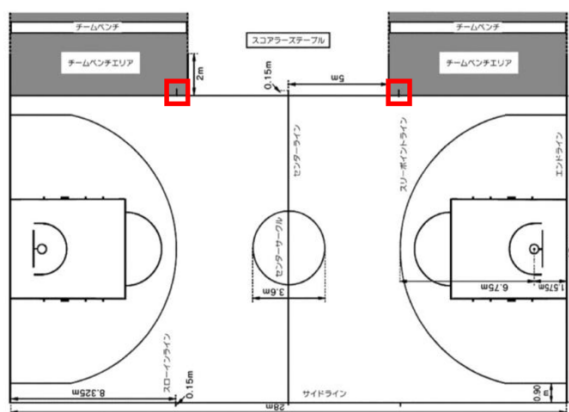
1. 新たにスローインラインが設置

4Q または延長残り 2:00 以下でバックコートからスローインするチームにタイムアウトが認められ、フロントコートからの再開を選択した場合…

【ゴール成功の後】 … ベンチサイドかベンチの反対サイドを選択できる。

【ファウル／バイオレーションの後】 … 事象が起きた場所と同じサイドからスローインで再開する。

※UF/DQ の後は、フロントコートのベンチの反対サイドからのスローインで再開する（別途規定がある場合を除く）



2. テクニカルファウル（フェイク）

（変更前）ファウルを宣したプレーにはフェイクの要素があっても、警告や TF を与えることはできない。

（変更後）ファウルを宣せられたプレーでも、ファウルをした側／された側にフェイクの要素があれば、警告や TF を与えることができるようになった。

3. 新たな審判のシグナルが追加（パス・オフ）

ファウルをコールされたプレイヤーが、笛が鳴ったあとにショットをやめ、明らかにパスをしたと審判が判断した場合のジェスチャーが追加。



※大会期間中にご不明な点などありましたら審判部にお気軽にお声がけください※